



企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
明石 康宏

社是：世界に羽ばたく青春企業をめざす

私たち明石合銅は、独自のAGバイメタル技術と砂型鑄造技術、精密機械加工技術により、素材から銅合金製高機能部品までを一貫通貫で製造することを強みとしており、当社の製品は建設機械や産業機械、住宅関連など様々な分野のお客様に国内外を問わず、広くご使用いただいています。この10年に売上はCAGR5%以上で成長して現在8 合目、次の10年では売上高100億円を超えたいと考えています。これからも社員一丸となって、理想に燃え、柔らかな発想とみずみずしい感性で困難な課題に挑戦し、夢の実現に情熱を傾ける。いかなる困難にもくじけない不屈の精神を持ち、誇り高く、勇気と愛情にあふれた逞しい若者のような企業であり続けたいと思っています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

国土強靱化計画に伴う建設機械需要の増大と新鑄造工場竣工による生産能力強化で、売上高は2031年に100億円、2034年に110億円達成を目指す。



課題

- ・鑄造設備が20年経過し、造型不良やライン停止頻度が増加するなど生産能力の限界。
- ・生産性改善と銅合金回収歩留まり向上によるコストダウンに取り組み、グローバル価格に対抗する。
- ・海外市場におけるバイメタル製品のシェア拡大。
- ・工場のDX化による、安定品質と生産性向上の実現。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・鑄造工場・設備の新設と鑄造型製作の内製化により、納期短縮と型費用の低コスト化を実現し、新規や転注品を取り込み、銅合金鑄物の売上高を上げる。
- ・特許技術の鉛フリー青銅合金により、欧州の油圧機械メーカーのバイメタルシリンダーブロックのシェアを拡大する。
- ・加工工場のロボットライン化率を増やして生産性を向上する。
- ・雇用変動を伴わずに景気変動へ柔軟に対応できるよう、手工程の多い素形材製造部門でのロボット導入を進める。
- ・客先ニーズに合わせたオリジナル材料の開発。

実施体制

- ・最適な鑄造工場レイアウトを構想し、着工する。（28年3月 専務）
- ・生産技術課に型製作担当を2名配置し、3D-CAD/CAM、3Dスキャナ、マシニングセンタ、3Dプリンタ等を導入する。（27年3月 加工部長）
- ・海外顧客訪問とWeb会議を通じた技術営業を行う。（27年10月 専務）
- ・ロボット加工ライン化を構想し、導入する。（27年4月 加工部長）
- ・オリジナル材料開発を行い、客先と協働して評価・改良・実用化を進める。（28年4月 専務）

2023年3月に竣工した加工第6工場

- 本社所在地：石川県白山市横江町1484
- 事業概要：銅合金鑄物、バイメタル製品および銅系粉末焼結部品の製造・販売
- 常時使用する従業員：242名
（2026年6月時点）
- 現在の売上高：80億円
（2026年3月期）
- 法人番号：5220001008932
- Web：https://akashigo.com